

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No. 56 - 6	事務事業名 中央公民館管理運営事業		細事務事業名 中央公民館管理運営事業		公的関与 1	シート作成日 平成31年6月20日			
	課名 生涯学習		グループ	生涯学習		担当課長名 山森 隆彦		シート作成者名 鈴木 京子		
	事業区分		○ 1 ソフト事業	○ 3 整備事業	◎ 5 施設の管理運営		事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託
			○ 2 施設の建設	○ 4 経常的事務事業		<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託			<input type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画		政策目標 4人が輝き文化が薫るやとみ		実施計画		事業の開始・終了			
			施策項目 生涯学習社会の形成		○ 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
			主要施策 生涯学習関連施設の整備充実・有効活用		◎ 2 非該当		根拠法令等		弥富市総合社会教育センター条例	
	個別計画									
	事業の目的		対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
			市民		市民の社会教育の振興及び生活の向上を図ることを目的とします。					
事業の内容		施設の管理運営、利用許可、使用料徴収、その他条例で定められた事業を行います。								
成果指標		① 指標名 中央公民館年間延べ利用者人数				② 指標名				
		指標設定の考え方 中央公民館を利用した年間延べ人数		単位	人	指標設定の考え方		単位		
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	
		実績 83,199	実績 69,950	目標 ※	目標 83,300	実績	実績	目標 ※	目標	
		目標 80,000	目標 ※	目標 ※	目標 83,300	目標 ※	目標 ※	目標 ※	目標	
予算費目 会計		一般会計		款 10 教育費		項 4 社会教育費		目 2 公民館費		
		平成 29 年度決算額		平成 30 年度決算額		平成 ※ 年度予算額				
直接事業費		国・県支出金		千円		千円		千円		
		地方債		千円		千円		千円		
		その他特定財源		2,243 千円		1,876 千円		千円		
		一般財源		19,334 千円		27,605 千円		千円		
		計(A)		21,577 千円		29,481 千円		0 千円		
人件費(B)		正職員工数・経費		0.470 人		0.580 人		人		
				3,243 千円		4,002 千円		0 千円		
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	人	0 千円		
全体事業費(A+B)		24,820 千円		33,483 千円		0 千円				

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市民の生涯学習及びスポーツの振興ならびに生活の向上のためにも欠かせない施設となっています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>	はい		<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>	はい		<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>	はい		<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	生涯学習推進において、施設管理は欠かせません。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	公民館の利用については、ほぼ毎週各団体が活用されています。		<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている				
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない	<input type="radio"/>			あまり上がっていない					
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している	<input checked="" type="radio"/>			概ね達成している					
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	<input type="radio"/>	十分達成している	<input type="radio"/>			十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	利用者が多い施設であり、かつ、老若男女誰もが利用できる施設であることから、誰もが利用しやすい環境整備のため、限られた予算・人員で効率的に管理運営しています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	<input checked="" type="radio"/>		はい	<input type="radio"/>	いいえ		
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	平成元年の建築で、建築後30年以上が経過しており、各所に老朽化が顕著に現れてきています。利用者が直接的に不利益をこうむる部分を優先的に修繕するようにしていますが、今後かなり大規模な修繕が必要となります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	不良箇所については、随時修繕が必要となります。今後は修繕計画の確立により優先度を明確にした補修事業に取り組みます。					当該施設は平成元年の建築で、築後30年以上が経過しており、各所に老朽化が顕著に現れてきています。利用者の安全確保のため大規模な改修修繕が必要となります。優先順位を決め、計画的な改修事業が必要となります。				
備考											